

引用文献

- 藤岡昌介, 2001. 日本産コガネムシ上科総目録. 293 pp., コガネムシ研究会.
- 廣森敏昭, 2001. トカラ列島 宝島・小島, 2000年6月の昆虫. 鹿児島県立博物館研究報告, (20): 49-54.
- 細谷忠嗣, 2011. トカラ列島の昆虫地理. 昆虫と自然, 46(8): 5-8.
- Hosoya, T. 2014a. Re-identification of the species of *Aphodius* (*Aganocrossus*) (Coleoptera, Scarabaeidae, Aphodiinae) in the Tokara Islands and Kami-Mishima, Kagoshima prefecture, Japan. *Elytra* New Series, Tokyo, 4(1): 121-124.
- Hosoya, T. 2014b. Notes on establishment of an exotic dung beetle, *Ataenius picinus* Harold (Coleoptera, Scarabaeidae, Aphodiinae) in Takara-jima Island, the Tokara Islands, the Ryukyu Archipelago, Japan. *Kogane*, Tokyo, (16): 95-98.
- Hosoya, T. 2014c. Scarabaeid dung beetle fauna of Kodakara-jima Island, the Tokara Islands, the Ryukyu Archipelago, with special reference to establishment of an exotic dung beetle, *Ataenius picinus* Harold (Coleoptera, Scarabaeidae, Aphodiinae). *Elytra* New Series, Tokyo, 4(2): 271-275.
- 細谷忠嗣・土居朋嵩・横川忠司・棚橋薫彦, 2011. トカラ列島 2009年調査で採集されたコガネムシ上科甲虫. 鯉角通信, (22): 25-36.
- 細谷忠嗣・清 拓哉・川下悠希, 2009. トカラ列島調査で採集されたコガネムシ上科甲虫. 鯉角通信, (19): 3-14.
- Hosoya, T., Tanahashi, M. & Murai, Y., 2013a. Records of four Scarabaeoidea beetles (Coleoptera, Scarabaeidae and Lucanidae) from the uninhabited island, Gaja Island in the Tokara Islands, the Ryukyu Archipelago, Japan. *Kogane*, Tokyo, (14): 129-132.
- Hosoya, T., Tanahashi, M., Toki, W. & Katayama, M., 2013b. Record of Scarabaeoidea fauna (Coleoptera, Scarabaeidae and Lucanidae) on the uninhabited island, Gaja Island in the Tokara Islands, the Ryukyu Archipelago, Japan. *Kogane*, Tokyo, (14): 133-142.
- 稲田悟司, 2010. アラメヒメコブスジコガネをトカラ列島恵石島で採集. 鯉角通信, (21): 103-104.
- 金子直樹・小島弘昭, 2015. 鹿児島県トカラ列島宝島・口之島におけるイシハラカンショコガネの記録. 鯉角通信, (31): 27-28.
- 川井信矢, 2000. 日本及び台湾初記録のニセツツマグソコガネ属の1種について. 鯉角通信, (1): 9-11.
- 小林裕和・松本 武, 2011. 日本産コガネムシ上科図説 第3巻 食葉群 II. 178 pp., コガネムシ研究会.
- 松本 武, 2012. コフキコガネ族. In 日本産コガネムシ上科標準図鑑 (岡島秀治・荒谷邦雄監修), pp. 372-390. 学研.
- 溝口信彦, 2003. 付表 鹿児島県における移入種・移入個体群, In 鹿児島県の絶滅の恐れのある野生動植物 動物編 — 鹿児島県レッドデータブック, 鹿児島県環境生活部環境保護課編, 財団法人鹿児島県環境技術協会, 鹿児島. pp. 621-622.
- 永井信二, 2007. 日本のカブトムシ大図鑑. *Bekuwa*, Tokyo, (22): 8-29.
- 酒井 香・藤岡昌介, 2007. 日本産コガネムシ上科図説, 第2巻 食葉群 I. 173 pp., 昆虫文献六本脚.
- Satō, M., 2005. Records of *Alissonotum pauper* (Coleoptera, Scarabaeidae) in the Ryukyus. *Elytra*, Tokyo, 33: 362.
- Satō, M., Sakai, M., Notsu, Y., Kaneno, S. & Kimura, M. 1994. 3. Record of Coleoptera from the Tokara Islands collected in 1992 and 1933. In WWF Japan Science Report. vol. 2. Part 2. Ecological Survey of Tokara Islands. pp.276-280. World Wide Fund For Nature Japan, Tokyo.

(2016年4月21日受領, 2016年6月14日受理)

【短報】ヨツモンヒメテントウの四国における記録

ヨツモンヒメテントウ *Nephus yotsumon* (H. Kamiya, 1961) は, 本州および九州に分布するとされており (日本環境動物昆虫学会編, 2009), 比較的少ない種のようなのである (黒澤ほか, 1985). これまで四国における採集記録はないと思われ, 愛媛大学ミュージアム (宮武睦夫先生の膨大なテントウムシコレクションが含まれる) にも本種の標本は本州産のものが所蔵されているだけであった. 愛媛県において本種を採集したので記録する.

2個体, 愛媛県西条市大町, 17. II. 2014; 20個体 (ほか多数目撃), 愛媛県松山市杖ノ淵公園, 17. I. 2016. すべて筆者採集で標本は愛媛大学ミュージアムに保管している. これらは市街地の公園に植栽されているケヤキの樹皮下にて越冬している個体を採集した.

今坂 (1982) は本種を九州から初めて記録したが, やはりケヤキ生木の樹皮下から得られたものである. 大塚 (1982) は樹種不明の樹皮下より本種の越冬個体を採集している. また, 吉富 (1994a) は栃木県南部の平野部の主に公園などに植栽されているケヤキを対象に樹皮下で越冬する昆虫相を調

べ, その中で10種のテントウムシを記録しているが, 本種がもっとも個体数が多かった. また愛知県からも同様に採集されている (吉富, 1994b). 以上のことから, 本種は市街地の公園などに植栽されているケヤキの樹皮下を冬季に調べることにより各地で容易に確認できると考えられる.

引用文献

- 黒沢良彦・久松定成・佐々谷寛之, 1985. 原色日本甲虫図鑑 (III). 514 pp., 保育社.
- 今坂正一, 1982. 長崎県のヒメテントウ2種の記録. 月刊むし, (136): 34.
- 日本環境動物昆虫学会編, 2009. テントウムシの調べ方. 148 pp.
- 大塚 勲, 1982. ヨツモンヒメテントウ熊本県に産す. 月刊むし, (141): 28-29.
- 吉富博之, 1994a. ケヤキの樹皮下で越冬する昆虫. *インセクト*, (45): 18-27.
- 吉富博之, 1994b. 愛知県産甲虫類分布資料(1). 佳香蝶, (178): 21-22.

(吉富博之 愛媛大学ミュージアム)